

助成事業

2019年度活動概況と2020年度の方向性

助成事業では毎年「重い病気を抱える子どもの学び支援」「経済的困難を抱える子どもの学び支援」「被災した子どもの学びや育ちの支援」の3テーマについて、各地域の個々の団体の活動支援を行っています。また、助成による支援に留まらず、団体同士の連携づくり支援やノウハウ共有などのサポートにも取り組んでいます。

交流会 meeting

2018年度募集・2019年度活動助成団体

助成団体同士の横のつながりづくりや、各団体の強みやスキルの情報交換を行っていただく目的で、交流会を毎年開催しています。活動期間の期中で開催することにより、他団体の活動について知ることができ、自団体の活動のヒントを得ていただけるようにしています。

重い病気を抱える子どもの学び支援

2018年度募集・採択し2019年度に活動を行った【重い病気】助成全7団体で交流会を実施しました。

医療的ケア児とその家族がリラックスして過ごすことができる短期入所施設「もみじの家」の見学も行いました。

2019年7月11日・12日

- 1日目：各団体の活動報告
有識者による講演
- 2日目：もみじの家見学会

「先進事例に刺激を受けました。」
などのお声をいただきました。



経済的困難を抱える子どもの学び支援

2018年度募集・採択し2019年度に活動を行った【経済的困難】助成全7団体の交流会を実施しました。各団体の活動報告と、非営利組織評価センターの協力を得て、団体の運営を振り返るプログラムで知見やノウハウの交換をしました。

2019年7月3日活動内容報告

団体の運営を振り返るセッションを実施

- ・団体同士が相互に活動を知り、知見やノウハウを交換。同テーマで活動する団体ならではの悩みや課題を共有。
- ・団体運営の振り返りを通じて、「自団体のできていないことや、自分たちの強みも知ることができてよかった。」などのお声をいただきました。

